特集5 AI技術と画像診断② 一病理一

深層学習を用いたAI技術の病理画像への応用が進んでおり、課題によっては 病理医の診断精度に匹敵するものも現れている。日本病理学会では国立情報学 研究所と共同で、胃生検診断のダブルチェックを行う病理診断支援AIを開発し、 多施設から収集したデータで検証を行っている。開発された病理AIを社会実装 するためには、薬事承認取得などの課題が残る。また、AIを用いて病理画像から 直接、遺伝子変異や予後を推定する試みも報告されており、今後の発展が期待 される。

キーワード

人工知能(AI), 病理, 胃生検, 薬事承認



阿部 浩幸

東京大学大学院医学系研究科 人体病理学·病理診断学 講師